

東海支部第 17 回学術講演会 講演募集

併設行事：東海地区合同テクノフェア

開催日	令和 5 (2023) 年 3 月 6 日(月)
講演申込締切	令和 4 (2022) 年 12 月 23 日(金)

主催 日本材料学会東海支部
期日 令和 5 年 3 月 6 日 (月) 9:00～ (17:30 頃終了予定)
会場 愛知工業大学自由が丘キャンパス
所在地：〒464-0044 愛知県名古屋千種区自由ヶ丘 2 丁目 49-2
URL：https://www.ait.ac.jp/access/jiyugaoka/

趣旨 本講演会は、技術立国日本の次代を担う「学生・若手研究者」の交流の場として開催いたしますが、参加資格に制限はありません。また、日本材料学会は広範囲の分野にまたがる研究者を擁していることから、発表分野は「材料」に関するものであれば特に制限いたしません。多様な分野の研究者・技術者・学生のご参加をお待ちしています。

東海支部がまもなく第 60 期を迎えることを機に、併設行事として東海地区合同テクノフェアを同会場で開催します。東海地区における産学のシーズ研究を一同に集め、ポスター形式での発表を予定しております。情報交換・議論の場とするとともに、東海地区の産学連携の契機となることを目的としておりますので、皆様奮ってご参加下さい。なお、東海地区合同テクノフェアへの出展をご希望の場合は、別紙 東海地区合同テクノフェアの実施要領をご覧ください。

優秀講演賞 (技術部門と学術部門の 2 分野があります。)

本講演会では、若手研究者で優れた発表をされた方を表彰いたします。この表彰には、技術分野と学術分野の 2 分野を設けており、前者が令和 5 年 3 月 31 日現在において 40 歳未満、後者が 30 歳未満の方を対象としています。若手の技術者および研究者の方は、奮ってご発表下さい。なお、受賞者の発表ならびに表彰は、講演会終了後、懇親会会場にて行う予定です。

講演申込締切 令和 4 (2022) 年 12 月 23 日 (金)

要旨原稿締切 令和 5 (2023) 年 2 月 6 日 (月) 12:00

プログラム公開日 令和 5 (2023) 年 2 月 2 日 (木)

講演前刷集発行日 令和 5 (2023) 年 2 月 23 日 (木)

(講演前刷集は、PDF 版での発行となります。印刷物は講演会当日に参加者にお渡しします。)

講演申込方法 E-mail にて、「東海支部第 17 回学術講演会講演申込」と標記し、以下の項目を明記の上、申込先まで送信して下さい。発表者は、参加登録も併せて行いますので、必ず参加費の振込をお願いします。

1. 演題
2. 講演者氏名
(連名の場合には発表者に○印を付記)

3. 所属・連絡先

(所属機関、郵便物が届く住所、電話・FAX 番号、e-mail アドレス) 学生の場合は、指導教員が分かるように記載ください。

4. 講演概要 (200 字程度) (プログラム編成にのみ使用します。)

5. 優秀講演賞へ応募希望の有無。希望する場合には、応募する分野 (技術分野・学術分野) と生年月日 (西暦) と 2023 年 3 月 31 日現在における年齢。応募には年齢制限があります。(技術分野：令和 5 (2023) 年 3 月 31 日現在において 40 歳未満、学術分野：同 30 歳未満)

6. 日本材料学会の会員資格の有無と会員種別

7. 懇親会参加希望の有無

8. 領収書の宛先 (ご指定がない場合は、上記項目 3. の所属機関と氏名で領収書を発行します。)

講演時間 1 講演あたり討論・交代の時間も含めて 15 分以内 (発表 10 分、討論と交代 5 分を目安) を予定しています。

前刷原稿 前刷原稿は 1 講演につき、A4 用紙 2 枚以内に執筆下さい。原稿フォーマットにつきましては、講演申込者に、別途ご連絡させていただきます。

参加申込方法 E-mail にて、「東海支部第 17 回学術講演会参加申込」と標記し、以下の項目を明記の上、申込先まで送信して下さい。参加費の振り込みを忘れずをお願いします。

1. 参加者氏名
2. 所属・連絡先 (所属機関、郵便物が届く住所、電話・FAX 番号、e-mail アドレス)
3. 日本材料学会の会員資格の有無と会員種別
4. 懇親会参加希望の有無

下記の区分に従って、参加費を振込先宛にお支払いください。振込手数料は参加者にてご負担ください。参加費の課税/不課税などにつきましては、下記問合先にご確認ください。キャンセルによる払い戻しはいたしません。

		懇親会 参加希望	事前申込 (2 月 15 日まで) *	2 月 16 日 以降申込
参加費	一般	有	6,000 円	8,000 円
		無	3,000 円	5,000 円
	学生	有	2,000 円	3,000 円
		無	1,500 円	2,500 円

* 2 月 15 日までに入金ください。

合同テクノフェアの開催にあたり多くの方にご参加頂きたいので、**非会員の方も会員と同額の参加費**としております。

懇親会費は、一般 3,000 円、学生 500 円です。

参加費振込先

【ゆうちょ銀行もしくは郵便局で手続きする場合はこちら】

- ・銀行名：ゆうちょ銀行
- ・記号/番号：14490/01892141
- ・口座名義：シャ) ニホンザイリョウガツカイ

【別の銀行等の金融機関から、ゆうちょ口座へ振込場合はこちら】

- ・銀行名：ゆうちょ銀行
- ・支店名：四四八店 (ヨンヨンハチ)
- ・口座種類：普通預金

・口座番号：0189214

・口座名義：シャ) ニホンザイリョウガツカイ

※お振込みの際には、振り込み名義人を記載するようお願いいたします。

特別講演 以下の2名の方に特別講演(1講演あたり討論も含めて45分)をお願いしています。

特別講演①

坂井田 喜久 先生(静岡大学工学部機械工学科 教授)
講演題目：材料強度学に基づく日本刀の強化機構の解明
要旨：講演者は、これまで鉄鋼材料やセラミックス材料の表面改質や微構造制御による強度向上の解明に関する研究を行ってきた。講演では、日本刀の刀身と持ち手の強化機構の違いを材料強度の観点から捉え、世界最強の武器といわれる理由について考察する。

特別講演②

山田 和夫 先生(愛知工業大学 名誉教授)
講演題目：既設コンクリート構造物の非破壊検査・診断技術の現状と問題点
要旨：近年、環境負荷低減型建築技術として、既存建築物の合理的な長寿命化技術の開発・実用化が求められている。本講演では、既設コンクリート構造物を計画的に長寿命化するための手法として、従来から用いられている非破壊試験法による検査・診断技術の現状と問題点について解説する。

講演・参加申込・要旨原稿、および問合せ

〒471-8525 愛知県豊田市栄生町 2-1

豊田工業高等専門学校 機械工学科

中村 裕紀

Tel：0565-36-5834

E-mail：nakamura@toyota-ct.ac.jp

注意事項

*参加申込みの際にお届けいただいた個人情報、諸連絡、行事案内等の日本材料学会の事業運営のみに使用させていただきます。

*懇親会は新型コロナウイルス感染対策に万全を期して開催する予定ですが、当日の感染拡大状況によっては中止する場合がございます。